



千代小学校より

11月号 第8号

令和7年10月31日

教育立市のまち
河内長野

<http://www.kawachinagano.ed.jp/chiyosho/>

運動会 ありがとうございました。

10月19日（日）の運動会は、雨予報で開催できるか判断に迷う天候でしたが、途中は日の差す時間もあり、なんとか最後まで開催することができました。

まだ暑かった9月終わりから一生懸命練習に励んできた成果を、運動会本番で堂々と披露する子どもたちの姿はとても輝いていました。「ふれあい昼食」で心と体にエネルギーを補充していただいたおかげで、午後からも力いっぱいの演技・競技を披露してくれました。

今年の運動会の開催に際して、保護者の皆さまには多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました。PTA競技「保護者リレー」にも、多数のご参加をいただき、ありがとうございました。保護者の方々が走る姿に子どもたちも大声援を送っていました。また、運動会運営や準備、片付け等、PTA役員・委員のみなさま、保護者のみなさまのご協力に心より感謝申しあげます。

これからも修学旅行や校外学習等、各学年の取り組みがたくさんあります。子どもたちにとって充実した毎日となるよう、ご協力をよろしくお願ひします。

テトル(tetoru)の活用・確認をお願いします。

昨年度よりテトル(tetoru)による欠席等の連絡にご協力いただきましてありがとうございます。ご家庭の都合による欠席や行き渋りによる遅刻等、いろいろな事情があると思いますが、可能な限りで結構ですので詳しく入力していただけるとありがたいです。

また、今後、学校から配付するお便りなどを、テトル(tetoru)のみで配信したり、校外学習の下校時刻の変更などの急な連絡等を連絡したりすることができますので、お手数ですが配信がありましたらご確認いただきますようお願いいたします。

学校への車での送迎につきまして

登下校は基本的に徒歩でお願いしておりますが、体調不良等、やむを得ず車で送迎される場合、学校の前の里道に車が入らないようにご注意ください。先日、レンガ部分に黄色いペンキを塗りました。このペンキの線より前に停めていただきますようよろしくお願ひいたします。

なお、学校の前の道は、許可車以外は朝7:30～8:30の時間帯は通行禁止です。学校前の沢田モータープールでお子さまを乗降させることは絶対にしないでください。道路を横断する子どもが危険な場面がありました。駐車場の契約者の方からも厳しいご意見をいただいております。厳に慎んでいただきますようよろしくお願ひいたします。





10月のチヨスゴ（チヨダのスゴイとこ）



○秋見つけ 1年生と2年生

どんぐりや落ち葉を見つけました。



1年生と2年生がペアになり秋見つけをしています。



遊具でも楽しくたくさん遊びました。



○なかよしと1年生の交流会

6年生が『にせパンどろぼう』の劇を披露してくれました。



1年生は劇に参加して、舞台に上がってパンを買いました。



1年生となかよしのみんなでいっしょにゲームも楽しみました。



○運動会前日準備

6年生と5年生で運動会の準備をしています。



マイクを使って放送の練習中です。



準備に係活動をがんばってくれてありがとう！



生活委員の6年生が廊下歩行を啓発するためにつくった案山子です。名前は「歩くん（あるくん）」といいます。みんなで安心・安全な千代田小学校にしましょう！

1 1月の行事予定

日	曜	主要行事	下校時刻	日	曜	主要行事	下校時刻
1	土			15	土	中学校土曜参観 午後 PTA講演会【千代田中】	
2	日	中学校区美化キャンペーン～9日		16	日		
3	月	文化の日		17	月	校外学習《4年》【寺ヶ池】←給食あり 6限 ぐんぐん《3年》②	123年2:50 456年3:40
4	火	I限校区美化キャンペーン《6年》 5限 非行防止教室《5年》 6限 World学習《3年》	1年 2:50 2~6年3:40	18	火		1年 2:50 2~6年3:40
5	水	<通常6h> AM 校外学習《3年》【商店街見学】 6限 委員会活動⑥ ぐんぐん《4年》⑤	1~5年2:50 6年 3:55	19	水	<通常5h>	全学年2:50
6	木	朝つぼみの会《1年》 234限 おはなしのとびら《3年》 修学旅行①《6年》	12年 2:50 345年3:40	20	木	<特別校時5h> 校外学習予備日《4年》【寺ヶ池】	1年 2:50 2~6年1:45
7	金	修学旅行②《6年》 校区美化キャンペーン《5年》	12年 2:50 345年3:40 6年 5:20	21	金	校外学習《2年》【海遊館】 5限 音楽会《5年》	12年2:50 3~6年3:40
8	土			22	土		
9	日			23	日		
10	月	I限 おはなしのとびら《なかよし》 3限 ガーデニング教室《1年》 6限 ぐんぐん《3年》⑪	123年2:50 456年3:40	24	月	勤労感謝の日	
11	火	校外学習《3年》【大阪市立自然史博物館】	1年 2:50 2~6年3:40	25	火	<B校時>森林ESD①《5年》 16:00 千代田中学校新入生入学説明会	1年 2:20 2~6年3:10
12	水	<通常4h>	全学年 1:30下校	26	水	<通常4h>	全学年13:30
13	木	朝つぼみの会《3年》 56限秋期歯科保健指導《3・6年》	12年2:50 3~6年3:40	27	木	校外学習《1年》【堺市立ビッグバン】 森林ESD②《5年》	12年2:50 3~6年3:40
14	金	秋季尿検査予備日	12年2:50 3~6年3:40	28	金	校外学習予備日《3年》 14:00 千代田中吹奏楽部出前演奏会	12年2:50 3~6年3:40
				29	土		
				30	日		

12月の主な予定

2日 (火) 5年B1グランプリ

3日 (水) 3年ぐんぐん

4日 (木) 個人懇談会①

5日 (金) 個人懇談会②

8日 (月) 個人懇談会③

9日 (火) 個人懇談会④

10日 (水) 地区児童会

PTA地区委員会

11日 (木) 集団登校開始 (17日まで)

12日 (金) 6年中学校体験入学

15日 (月) 3年ぐんぐん

16日 (火) 学校保健委員会

19日 (金) 6年音楽会 (5限)

23日 (火) 給食最終日 大掃除

24日 (水) 終業式



校長室だより

子どもの「自立」をどう支えるのか そして「自律」へ

先日の児童朝会で「自立」と「自律」について話をしました。低学年を中心に泣きながら学校に来ている子どもたちがいることを紹介しながら、自分のことは自分でやる！ことの大切さ、そして「学校に行きたくない」「ママと離れたくない」と思っていても、自分の気持ちを切り替えて学校に来ること自体ががんばっていることだと伝えました。

また「自律」についても話しました。「自律」は自分で決められたルールを守っていくことです。もちろん、低学年内は決められたルールを守ることが中心ですが、高学年になるとルール 자체を考えたり作ったりして、守っていくことになります。子どもたちには学校生活で「自立」「自律」していくことが自分の成長につながることを伝えました。

「自立」のために大人が先回りをしない

我が娘が足のケガで松葉づえ生活を送っていました。上手く移動ができないので朝からライラしていました。2階にある自分の部屋に部活でつかう服を持って降りるのを忘れていました。

「う～～～」と自分に対する怒りを声に出している姿を見て、私は「持ってきたろうか」と声をかけてしまいました。その直後に妻から「そんなん自分でさせなアカン」とつっこまれました。

「たしかに・・・」

こんな日常はよくあることだと思います。私もよくよく思い返して、子どもから「持ってきて」とお願いされたのならまだしも、何も要求されてもない段階で「転ばぬ先の杖をついてしまったな」と反省しました。子どもが困っているときにどうやってそれを乗り越えていくのか？その経験が大切だと分かっていたのについつい先回りをしてしまいそうになりました。ある本を読んでいて「やさしさ虐待」という言葉に出会いました。子どもへのやさしさのつもりが、子どもの自立につながらないことがある、ということです。

安全基地になる ⇒ ありのままを受けとめる

子どもが直面した困難を乗り越えるためには家庭が「安全基地」になっていることが大切だと言われています。しんどくなったり、悩んだりしたときには「基地」に帰ってきたら「安心」できる環境に大人がしてあげることが大切だそうです。そして安全基地になるためには「子どものありのままを受けとめる」ことが必要です。成功したことのみを褒めていると、失敗できない、失敗したら受け入れてもらえないという思いが強くなり、挑戦できなかったり困難に立ち向かえなかったりするそうです。結果ではなく、がんばった過程や取り組みを褒めてあげることが大切なのだそうです。

千代田中学校におられた坂本修一先生が自身の著書で、不登校の子どもは「赤ちゃんのときと同じように、こんな私でも無条件に愛してくれるのか？」を試しているのではと仮説を立てています。赤ちゃんは、泣いたらおむつを替えてくれたりミルクをくれたりと無条件に愛情を注がれることで愛着関係を築きます。困難な状況に立っている子どもが「もっと私を見て」と愛情を注いでくれるのを待っているのかもしれません。その愛情は「自立」「自律」のためのものでなければならないのです。子育てってむずかしいな・・・。